

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	1
事業名	幼稚園教育要領に基づく教育の実施	担当課	学校教育課
事業概要	<p>発達や学びの連続性を踏まえた教育の充実に努めます。</p> <p>将来的な幼児の保育・教育の検討をします。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	<p>幼児</p> <p>意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)</p> <p>幼児教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なもので、幼児期の特性を踏まえた充実した教育が求められており、各園では、教育・保育の成果をしっかりと小学校につなげるよう、子どもたちを中心に据えた教育活動を展開し、健やかな育ちを指導・支援する。</p>		
具体施策 (Plan)	各園において、幼稚園教育要領に基づく教育課程を作成し、各園の実態に合わせた指導計画を策定している。特に発達や学びの連続性を踏まえた教育を意識して、教育活動を行う。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	<p>保育所・小学校と連携し、小学校からの指導内容や指導方法を知り、幼児の学びや育ちに見通しをもった教育活動を行った。各園においては、「幼児の健やかな心と体の育成」に取り組むとともに、基本的な生活習慣の確立、自立心、社会性、道徳性、人とかかわる力の育成、遊びの中での思考力の基礎の育成、話す力・聞く力の育成、豊かな感性を育む教育を行った。</p>		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	A	優れた取り組みが多く、十分成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	各園の実態に合わせた指導計画を策定し、保護者のニーズや子どもの発達に配慮した教育活動を行っていく。認定こども園への移行を考え、「幼稚園等教員育成指標」を基に、教員・保育者の資質・指導力の向上に向けての研修を行い、0歳から就学前までの連続した保育・教育の質の向上を図る。
教育委員会評価 (二次評価)	<p>今後も各園の実態に合わせた指導計画により、保護者ニーズや子どもの発達に配慮した教育活動を推進してください。</p> <p>令和2年度から開設される認定こども園への移行に向けた取り組みを継続してください。</p>		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	2
事業名	国際理解の教育	担当課	学校教育課
事業概要	幼稚園から英語活動に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	英語に触れる機会を増やすことで、幼児期からの英語に対する興味と意欲の向上をめざす。		
具体施策 (Plan)	各幼稚園・認定こども園で、英語指導講師・ALTによる英語活動を実施する。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	幼稚園・認定こども園の4・5歳児を対象に、英語指導講師・ALTによる英語活動を年6回ずつ、テーマに沿って実施した。英語の歌や、あいさつ、ゲームを通して、楽しく活動できた。その時に覚えた歌やダンスを、その後担任の先生とともに歌ったり、生活発表会で、英語のダンスを披露したりした。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	子どもたちは、楽しいゲームを通して、英語が好きになり、小学校へつなげていくことができるよう、幼稚園での英語活動を継続していく。
教育委員会評価 (二次評価)	次の学年に繋がる英語活動となるよう、市健康福祉部と連携した取り組みを継続してください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	3
事業名	子育て支援の充実	担当課	学校教育課
事業概要	<p>未就園児への園開放、保護者への情報提供に努めます。</p> <p>預かり保育の充実を図ります。</p> <p>保育所・認定こども園・幼稚園・小学校との連携強化に努めます。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・保護者		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育てしやすいまちづくりをめざし、切れ目のない子育て支援ができるように取り組む。		
具体施策 (Plan)	阿波市保育所・幼稚園等施設整備計画に基づき、子育て支援課を中心に、関係保育所で、保護者への説明会を実施するなど、情報提供に努める。認定こども園への移行に向けて、阿波町内3園・大俣幼稚園が仮教室へ移転等をする。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	各園において、未就園児を対象に、地域や園の特色を生かした幼稚園教育や行事などの情報提供を行っている。また幼・小の円滑な接続に向けての取組を工夫し、小学校との合同運動会・避難訓練・交通安全教室、1年生との交流などを行った。保育所との交流は、合同運動会、体験入園、徒歩遠足などを行い、交流を図った。認定こども園への移行に向けて、仮教室への移転等を行った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
事業の評価 (Check)	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	認定こども園建設工事に伴って、仮教室へ移転したが、園児にとって、安全・安心な環境を維持できるよう配慮する。
教育委員会評価 (二次評価)	令和2年度の認定こども園への移行に向け、保幼小にて連携を取りながら、取り組んでください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	4
事業名	確かな学力の育成	担当課	学校教育課
事業概要	ICTを活用した授業の推進に努めます。 学力向上施策の推進に努めます。 学力活動の時間数確保に努めます。 指導力向上のための研修会・研究会の実施を図ります。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	児童・生徒・教職員		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	「確かな学力」を育成するため、児童生徒の学習・生活状況を踏まえた、わかる授業の実践を組織的に進め、指導方法の改善に努めていく。		
具体施策 (Plan)	学力向上推進講師を各小・中学校に配置し、TT指導や放課後学習の指導を通して学力向上を図る。英語指導講師を小学校に配置し、小学校1年生から英語活動を実施している。タブレット型パソコン等の活用による授業方法の改善を図る。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	学力向上推進講師 11名を小・中学校に、英語指導講師 6名を小学校に配置した。またタブレット型パソコン、デジタル教科書、実物投影機等のICT機器を活用した「楽しくて、わかる授業」の実践に取り組んだ。ICT研究員を各学校に派遣し、技術面・運用面での支援や教職員のICT活用力の育成を図った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	ICT機器を活用した授業方法の工夫改善や教員の意識改革を行い、学力向上につなげていく。学校におけるICT環境整備の計画をたて、実施していく。
教育委員会評価 (二次評価)	セキュリティに十分注意するとともに、学力向上につながるICT機器活用の授業方法と、教員の意識改革に、取り組んでください。 学力向上推進講師を有効に活用し、小学校でのきめ細やかな指導に努めてください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	5
事業名	豊かな心の育成	担当課	学校教育課
事業概要	<p>人権教育、道徳教育の充実に努めます。</p> <p>体験活動の充実に努めます。</p> <p>芸術・文化活動の実施に努めます。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒 意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの) 人権教育・道徳教育を充実させ、生命を大切にしたい心や思いやりの心をもった人間関係を構築し、いじめに向かわない態度の育成など、豊かな感性の中にも確かな人権感覚を持った児童生徒の育成、歴史や文化に触れる機会や文化的な体験活動を充実させることで、豊かな感性や情操を培う。		
具体施策 (Plan)	命の大切さを学ぶ動植物の育成、世代間交流を通して、思いやりの心を育む。地域連携による郷土文化の継承活動、教科や特別活動における主体的な芸術・文化活動、人権教育の充実に努めた。「阿波市いじめ防止対策基本方針」に基づき、各学校でのいじめ防止の取組、早期発見、早期対応、教育相談体制、生徒指導体制、校内研修を組織的に取り組む。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	各園では、野菜や花の栽培を高齢者の方と交流しながら行ったり、命のリレープロジェクトとして、人権擁護委員による絵本の読み聞かせや人形劇を行ったりすることで、命の大切さを学んだ。また各学校では、人権教育推進のための校内研修や道徳教育・人権教育の充実に努めた。阿波市人権教育研究大会も毎年開催している。伝統文化継承として、小学校では、地元の連を招いて、阿波踊りを練習し、運動会等で披露した。また小学校では、阿波市の名所・旧跡めぐりを実施し、郷土の文化財について学習した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	A	優れた取り組みが多く、十分成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	小学校では、今年度から、中学校では、令和元年度から道徳が教科化される。児童・生徒の豊かな情操と道徳心を培い、心の通う人間関係を構築する能力を養うため、発達段階に応じた指導内容を組織的、計画的に立案し実践していく。
教育委員会評価 (二次評価)	発達段階に応じた指導内容の実践により、今後も清らかな心と、豊かな心の育成に努めてください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	6
事業名	健やかな体の育成	担当課	学校教育課
事業概要	体力向上に関する取組に努めます。 運動習慣や生活習慣の指導に努めます。 部活動の活性化に努めます。 薬物乱用防止教室の実施を図ります。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	健やかな体の育成のため、体力づくりをはじめ、運動習慣の確立や望ましい生活習慣の形成を図る。また児童生徒の健康の保持増進を図ることや、学校教育活動に必要な健康や安全への配慮を行うことなどにも取り組む。		
具体施策 (Plan)	各学校において、毎年「体力向上計画」を立て実施していく。スポーツへの関心や意欲を高めるとともに体力づくりを図る。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	幼・小・中学校では、運動習慣の定着を図るとともに、体力向上指導員派遣事業や阿波市スポーツ推進委員を活用し、健康増進や体力向上を図った。また全国体力・運動能力・運動習慣等の調査に、市内すべての小学校5年・中学校2年の児童生徒が参加し、この調査結果の分析はもとより、児童生徒の生活実態・健康状態を把握しながら、運動時間の確保など、体力向上に取り組んだ。薬物乱用防止教室を開催し、学校薬剤師等による指導・啓発を行った。中学校の部活動では、外部コーチを配置。		
事業の評価 (Check)	16mei		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	各学校の児童・生徒の実態に応じ、基本的な生活習慣の確立・食育の推進、体力の向上を図っていく。
教育委員会評価 (二次評価)	児童・生徒の体力に応じた計画的な取り組みを進め、健やかな心と体の育成を進めてください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	7
事業名	教職員の資質向上	担当課	学校教育課
事業概要	ICT活用に関する研修会の実施に努めます。 指導力向上の研修会・研究会の実施に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	教職員		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	教職員誰もが、簡単にICT機器を使用できるように、さらにICT機器を活用した授業方法を研究し、「楽しくて、わかる授業」をめざす。		
具体施策 (Plan)	学力向上推進のため、教職員対象に学力向上の研修会や講演会を開催する。ICT活用教育に対する方針を示し、教員のICT活用指導力の向上に努める。阿波市小中学校ICT活用相談事業を実施する。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	ICT活用相談事業として、ICT研究員を各学校に派遣し、学校に対し技術面・運用面できめ細やかな支援を行った。(ICT機器を活用した授業提案や操作支援等の授業支援、校務支援、ICT活用に対する情報の提供、校内研修、環境整備等)また 小・中学校教職員を対象に阿波市教育情報セキュリティポリシーの研修会と教育文化講演会を開催した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
事業の評価 (Check)	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	「教える授業」から「学びあう授業」へと変わる授業方法の改善に努める。ICT活用に苦手意識をもつ教員のサポート体制を充実させる。ICTを活用して校務の情報化、効率化を図る。
教育委員会評価 (二次評価)	これまで以上に、有効かつ積極的にICT機器を活用した授業に取り組めるよう、一層の教職員研修に努めてください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	8
事業名	環境教育の充実	担当課	学校教育課
事業概要	学校版環境ISOの継続的かつ自立的な環境保全活動を推進します。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	子どもたちが、環境保全活動や環境問題の解決に、自発的、積極的にかかわろうとする態度や能力を育成する。また生命や自然を大切に、郷土を愛するモラルの高い児童生徒を育成する。		
具体施策 (Plan)	「新・学校版環境ISO」を継続申請し、学校での節電や節水、ごみ分別、リサイクル活動、学校環境美化に取り組むとともに、これらの取組を地域に広げ、地域での環境美化活動や自然観察などの体験活動を積極的に行い、家庭や地域にも波及させていく。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	「新・学校版環境ISO」は、全ての小・中学校が取得していて、H30年度は、土成小学校、八幡小学校、市場小学校、大俣小学校、久勝小学校、土成中学校が継続認定をした。(3年ごと) 活動内容は、学校における節電や節水・ごみ分別・リサイクル活動、また地域に出向いての環境保全・環境美化・環境学習活動を行った。ごみゼロ運動やエネルギーについての学習を行うなど、各学校で様々な取り組みをした。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
事業の評価 (Check)	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
総合評価	A	優れた取り組みが多く、十分成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	全ての小・中学校で、環境について学習し、阿波市の自然保護、環境保護活動を積極的に行い、地域の環境を守るために行動できるよう学習する。
教育委員会評価 (二次評価)	美化活動や保全活動への積極的な参加により、環境についての学習と、郷土や自然に対する愛護の心を育ててください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	9
事業名	食育の推進	担当課	学校教育課
事業概要	食に関する指導の充実に努めます。 キッズソムリエの育成を図ります。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	食育を生きる上での基本であり、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものと位置づけ、食育を基盤にした学校教育活動の展開を進め、家庭や地域、関係機関と連携しながら、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につける。		
具体施策 (Plan)	阿波市学校食育推進会議を開催し、学校食育リーダー、栄養職員による体系的・系統的な食育を推進する。キッズソムリエの育成を図り、子どもたちが楽しみながら野菜・果物に触れ、野菜・果物の魅力を友達に伝えていく。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	小学校(1年・2年・3年・4年・6年)と中学校(1年・3年)で、担任と栄養教諭が食に関する指導を行った。阿波市産農産物を利用した「Awa産Awa消Myメニュー」コンクールを開催した。優秀作品については、実際の給食として提供された。給食だより、学校だよりを活用し、食生活の状況や基本的な生活習慣の課題等の情報を発信した。「親子給食センター探検隊」を開催し、給食センターの中を探検し、阿波市農産物を使った調理実習を行った。また「ワクワクキッズ農業フェスタ」を開催し、吉野川高校生が先生となり、親子でトマトの収穫、大根やカブの収穫・洗浄を体験し、楽しく野菜を知ることができた。また、今年度は藍染体験にも挑戦した。H30年度末現在の阿波市キッズソムリエ認定者数は330名。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	幼児・児童・生徒だけではなく、多くの保護者や市民にも広がる食育の取組となるようにする。
教育委員会評価 (二次評価)	幼児・児童・生徒から保護者へ、そして市民に広がる食育の取り組みを、今後も推進してください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	10
事業名	読書活動の充実	担当課	学校教育課
事業概要	読書活動の推進に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒・保護者		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	読書活動を通じて、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め創造力を豊かにするとともに、広く世界を知り、生きる力の基盤を身につける。興味・関心を尊重しながら、自主的な読書活動を推進する。		
具体施策 (Plan)	幼稚園においては、多くの絵本などに親しむことができる環境整備、小・中学校では、学校図書環境整備・充実、読書活動を定着させる時間の確保、学校と図書館の連携、学校ボランティアの読み聞かせを実施する。		
平成30年度 業実績状況 (Do)	小・中学校では、朝の読書活動を積極的に推進している。また読書ボランティアによる読み聞かせも多くの学校で実施している。またブックリストを作成し、児童生徒に興味と関心を高めた。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	保護者に対し、読書活動の意義や重要性、楽しさを味わってもらい、家庭での読書習慣の重要性を再認識するための情報発信や啓発を行う。
教育委員会評価 (二次評価)	保護者への情報発信と啓発により、家庭内読書習慣の意義や重要性についての取り組みを進めてください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	11
事業名	就学援助の実施	担当課	学校教育課
事業概要	教育の機会均等の理念に基づく就学援助を図ります。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	児童・生徒の保護者		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	経済的理由のため就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、就学援助費を交付することで、義務教育の円滑な実施に資するため。		
具体施策 (Plan)	毎年5月に申請、7月認定。小学校1年生に限り、認定後4月にさかのぼって支給。援助費の内容:学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費、医療費等。H31年度新1年生(小・中)に、「新入学児童生徒学用品費」を入学前に支給する。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	小学校195件、中学校132件の就学援助(準・要保護)を実施した。また、H31年度の新1年生(小・中)に対し、入学前に、「新入学児童生徒学用品費」を、小学校で23件、中学校で37件、支給した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	就学が困難な児童生徒の保護者に対し、広報していく。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、就学が困難となる児童生徒と保護者に対し、就学援助と入学前支給を継続してください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	12
事業名	キャリア教育の推進	担当課	学校教育課
事業概要	職場体験学習等の充実に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現できる力を身につけるような教育活動を行う。		
具体施策 (Plan)	小学校では、「働くことの意義」や「自己の生き方」についての学習、中学校では、他者とのかかわりの中で、自分らしさに気づき、夢や希望に向かっていく心豊かな生徒の育成に努めた。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	小学校では、将来の夢について発表したり、目標に向かってチャレンジする精神力と行動力の育成のための学習に取り組むとともに、児童を認め、褒め励ます教育活動の充実に努めた。中学校では、2年生で職場体験学習を行い、自分の将来について考えた。また各教科の中で、社会形成能力、自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力の育成を図った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	教科、特別活動、部活動等を通して、課題を見つけ、自ら解決し、より良い生き方を考える学習をしていく。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も様々な活動を通して学習し、自ら解決する心と、生きる力の育成に取り組んでください。		

推進施策	1-2 家庭や地域との連携・協働	No.	13
事業名	学校・家庭・地域と連携した取組	担当課	学校教育課
事業概要	社会福祉体験活動等の実施に努めます。 ゲストティーチャーの活用を図ります。 学校支援ボランティア事業を推進します。 幼稚園・学校施設を開放し活用を推進します。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	児童・生徒が地域の行事に参加したり、地域の方々との関わりの中で、郷土を愛する心を養う教育につなげたい。		
具体施策 (Plan)	地域行事への参加、またゲストティーチャーを活用し、地域の教育力を生かした活動を行った。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	中学校の美術部のやねこじきへの参加や小・中・高合同音楽祭への参加により、地域の文化芸術の発展に努めた。また戦没者慰霊祭に中学校が参列し、平和への思いを誓った。学校支援ボランティアによる読み聞かせ、農業体験、茶道体験、昔の遊びを体験する教室を行い、地域の方々と交流した。(学校支援ボランティア 55名)		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	学校支援ボランティアを活用し、地域を学ぶ学習をしていく。地域資源を活用した学習を年間指導計画に位置づけ実践していく。
教育委員会評価 (二次評価)	学校支援ボランティアの活動や地域資源を活用した学習を通して、地域への参加と結びつきを、大切にできる心を育ててください。		

推進施策	1-2 家庭や地域との連携・協働	No.	14
事業名	評議員制度の定着と活用	担当課	学校教育課
事業概要	幼稚園・学校の評議員制度の活用を図ります。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼・小・中学校		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	各学校が家庭や地域と連携協力して子どもたちの健やかな成長を図っていくため、地域に開かれた学校づくりのため、保護者や地域住民等の意向を把握して学校運営に反映させる。		
具体施策 (Plan)	教育委員会で委嘱し、全幼稚園、全学校に配置している。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	各幼稚園、各学校で評議員制度を活用し、学校運営に関する意見を拝聴している。定例会を2~3回開催し、開かれた学校づくりをしている。(H30年度 評議員 延べ84人)		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	地域住民に開かれた学校づくりをめざすため、家庭・地域との連携を強化していく。
教育委員会評価 (二次評価)	評議員制度の活用により、地域の課題や住民の意向に耳を傾けられる、開かれた学校活動を進めてください。		

推進施策	1-3 心と体の健康問題への対応	No.	15
事業名	適応指導教室「阿波っ子スクール」の運営	担当課	学校教育課
事業概要	<p>不登校児童生徒の学校復帰や社会的な自立の支援に努めます。</p> <p>不登校問題対策協議会の開催を図ります。</p> <p>教育相談の実施に努めます。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	不登校児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	何らかの心理的、情緒的な原因により登校しない、又は登校できない状態にある児童生徒に対して、学校復帰の指導及び援助を行う。		
具体施策 (Plan)	阿波っ子スクールでは、基本的な生活習慣の改善や基礎学力の補充等のための教科学習、社会見学、スポーツ学習、野外活動等の体験学習また相談活動を行う。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	<p>活動内容:基礎学力の補充(5教科)、農作業、調理実習、スポーツ活動、交流会を開催。月2回、臨床心理士によるカウンセリングを実施(保護者の教育相談、適応指導教室指導員に対する助言)。地域ボランティア(農業1名)、大学院生ボランティア(2名)による活動。H30年度入級者は、中学生12名(男子5名、女子7名)、相談者8名。また不登校問題対策協議会を開催し、教職員や関係機関との共通理解を図り、支援について協議した。</p>		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
総合評価		B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	各学校の教職員、関係機関の職員、児童民生委員等の共通理解と連携を図るとともに、組織体制を強化する。今度、小学生の受け入れが課題である。
教育委員会評価 (二次評価)	<p>近年において、阿波っ子スクールの自立支援に対する、学校からの期待と需要は、大きく膨らんできています。</p> <p>保護者・教職員・関係機関との連携を一層強化し、課題解消に向け取り組んでください。</p>		

推進施策	1-3 心と体の健康問題への対応	No.	16
事業名	教職員の指導力とカウンセリング能力の向上	担当課	学校教育課
事業概要	幼児児童生徒理解の徹底を図ります。 いじめに関する調査を実施します。 保健相談・発達相談の充実を図ります。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	児童生徒の心のケアをはじめ、保健相談・発達相談を通じて、子どもたちや保護者の悩みや不安の解消、心の問題の未然防止や早期支援を行う。		
具体施策 (Plan)	小・中学校では、養護教諭が担任等と連携しながら、保健指導を実施したり、各中学校に配置しているスクールカウンセラーが児童生徒や保護者の心の相談を行う。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	各学校では、年に2~3回、いじめ調査のアンケートを実施し、実態を把握し、解消に取り組んだ。スクールカウンセラーによる児童・生徒や保護者の心の相談を行った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	組織的な相談体制を充実させるとともに、いじめ防止やいじめの早期発見についても、全職員で組織的に取り組んでいく。
教育委員会評価 (二次評価)	受け取る言葉の重さや意味は、その状況やそれまでの環境により、個人毎に違うことから、気づきを大切に、正しい理解に心がけるとともに、実態把握に取り組み、いじめ防止や早期発見のため、組織的な相談体制で取り組んでください。		

推進施策	1-4 特別支援教育の充実	No.	17
事業名	障がいのある子どもの教育環境づくり	担当課	学校教育課
事業概要	教育支援計画を活用した指導や支援の充実に努めます。 特別支援教育に関する研究会・研修会を実施します。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	障がいのある幼児・児童・生徒及びその保護者、教職員		
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	障がいのある子どもたち、一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばし、自立し、社会参加するための基盤となる生きる力を培うため、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行う。		
具体施策 (Plan)	支援を必要とする幼児・児童・生徒の実態に応じた学習環境の整備と特別支援教育に対する教職員の意識や指導力の向上を図る。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	すべての幼・小・中で、特別支援教育コーディネーターを置き、子どもたちを学校全体で支えた。支援が必要な幼・小・中には、加配教員を配置するなど、支援体制の充実を図った。また各学校では、個別の教育支援計画を作成し、児童生徒の一人ひとりのニーズを正確に把握しながら、的確な教育的支援に取り組んだ。特別支援に携わる教職員を対象に、「発達障害児への支援の在り方(様々な連携を踏まえて)」の研修会を開催した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	増加傾向にある支援を必要とする児童・生徒の教育的環境を整える。施設整備、人的支援を行いながら、研修会を開催し、更に支援体制を整える。
教育委員会評価 (二次評価)	増加傾向にある、学習・支援を要望する子どもの実態に応じ、校内における支援環境と体制整備に努めるとともに、特別支援教育に対する教職員の意識と指導力の向上に努めてください。		

推進施策	1-4 特別支援教育の充実	No.	18
事業名	相談支援体制の充実	担当課	学校教育課
事業概要	特別支援学校の教員や専門の指導員・相談員、市健康福祉部との連携に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	障がいのある児童・生徒		
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	医療・福祉・保健・教育等関係機関で連携した取り組みができるように、特別支援教育推進体制づくりを行う。		
具体施策 (Plan)	特別支援連携協議会を開催し、専門的な指導を受け、関係諸機関との連携を図る。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	特別支援連携協議会を開催し、教育・福祉・医療・保健等の関係者が連携し、支援が必要な子どもたちに、乳幼児から学校卒業までの一貫した相談・支援ができるよう努めた。毎年入園・入学後、速やかに楽しく有意義な学校生活が送れるように、「入園おうえんシート」「入学応援シート」の活用を勧め、学校と家庭で必要な情報を共有した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない <input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない <input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない <input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	乳幼児から学校卒業までの長期的な視点をもって、一貫性のある支援ができる体制づくりをする。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も特別支援連携協議会の開催により、専門的な指導を受けるとともに、関係諸機関との連携に努めてください。		

推進施策	1-4 特別支援教育の充実	No.	19
事業名	海外帰国・外国人児童制度への支援	担当課	学校教育課
事業概要	就学相談、日本語指導教育を支援します。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	日本語指導が必要な児童生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	日本語能力が十分でない児童生徒に対し、日本語講師による日本語指導を実施し、学校生活や学習を支援する。		
具体施策 (Plan)	県の「帰国・外国人児童生徒いきいき事業」を活用し、継続性のある支援をする。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	H30年度は、小学生1名が、「帰国・外国人児童生徒いきいき事業」を活用し、日本語教育の支援を受けた。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない <input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない <input type="checkbox"/> できていない
事業の評価 (Check)	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない <input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	日本語指導が必要な児童・生徒が増えれば、さらに支援体制を整えなければならない。
教育委員会評価 (二次評価)	外国からの転入児童生徒に対し、補助事業を活用するなど、適正かつ十分な日本語指導に努めてください。		

推進施策	1-5 安心・安全な教育環境づくり	No.	20
事業名	地域全体の連携強化	担当課	学校教育課
事業概要	家庭、地域、関係機関と連携した安全指導や巡回指導を実施します。 巡回活動等による不審者対応に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	子どもたちの健やかな成長と自己実現をめざし、家庭や地域、関係機関と連携しながら、常に安全で安心な環境を確保する。		
具体施策 (Plan)	阿波市青少年育成センターや警察と連携し、不審者情報の提供、登下校のパトロール、広報活動、ゲームセンター・量販店・書店等の巡視、幼・小の防犯教室等を開催する。またスクールガードリーダーによる巡回指導と学校安全に対する指導を行う。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の点検(学校・警察・地域等の連携) ・啓発のぼりの作成、街頭補導(学校・警察・地域・青少年育成センター等の連携) ・スクールガードリーダーによる巡回指導 		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	地域全体で、子どもたちの安全を確保する体制の強化を図るとともに、自らが危険予測能力や危険回避能力を身につける学習を行う。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も子どもたちの健やかな成長と自己実現を目指し学習活動を行うため、家庭や地域、関係機関と連携しながらスクールガードの充実に努め、常に安全で安心な環境の確保に努めてください。		

推進施策	1-5 安心・安全な教育環境づくり	No.	21
事業名	防災教育の充実	担当課	学校教育課
事業概要	幼稚園・小・中学校の防災計画作成及び地域との合同避難訓練を実施します。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒・保護者		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	災害時に備え、学校防災計画や学校防災マニュアルに基づいた研修や訓練を行い、安全・安心な教育環境づくりをめざす。		
具体施策 (Plan)	幼・小・中学校のそれぞれの地域の実態に応じた防災計画を作成し、地域との合同避難訓練を実施する。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	すべての幼・小・中学校で地域の実態に応じた学校防災計画や学校防災マニュアルに基づいた研修や訓練を行った。地域の避難標識の確認や地域防災マップづくり、親子防災教室の開催等、各学校で取り組んだ。林小・八幡小学校区内で、自主防災組織連合会防災訓練を、地域全体で実施した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
事業の評価 (Check)	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	今後も、家庭や地域、行政、関係機関と連携しながら地域全体で、安全を確保する体制づくりに取り組む。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も家庭や地域、行政、関係機関と連携しながら、学校区など地域全体で安全を確保する体制づくりの効果的な推進に取り組んでください。		

推進施策	1-5 安心・安全な教育環境づくり	No.	22
事業名	安全教育の充実	担当課	学校教育課
事業概要	<p>安全点検及び合同点検を実施します。</p> <p>交通安全指導教室を実施します。</p> <p>阿波市青少年育成センター・警察署と連携して、防犯教室を実施し危機管理能力の育成に努めます。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	子どもたちに自他の生命尊重を基盤として、自ら安全に行動し、他の人や社会の安全に貢献できる資質や能力を身につけさせるとともに、安全・安心な教育環境づくりを進める。		
具体施策 (Plan)	通学路点検や交通安全教室の開催、青少年育成センター・警察・地域と連携しての防犯教室を開催する。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	<p>各小・中学校、保護者、警察、東部県土整備局道路担当者、市建設課とともに、合同で通学路の危険個所の点検・調査を行い、また全国での不審者による事件を受け、青少年育成センター、スクールガードリーダーや警察署生活安全課も同行して、防犯対策の観点からの点検も行い、関係機関へ改良等の要望を行った。H30年度は、50カ所の点検を行い、停止線や横断歩道の塗り直しの検討、木の伐採、看板の設置、児童生徒への注意喚起を行った。また各幼稚園や学校で、青少年育成センター、警察や自動車教習所の協力を得て、交通安全教室、防犯教室を開催した。</p>		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	阿波市通学路交通安全プログラムをもとに、対策実施後の効果把握を目的にPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図る。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も危険個所の調査を行い関係機関へ改善要望を行うとともに、信号機の切替わり時間を確認し通学方法を検証するなどのほか、学校での防犯教室を継続してください。		

推進施策	1-6 学校給食の充実	No.	23
事業名	地産地消の推進	担当課	給食センター
事業概要	阿波市学校給食農産物供給協議会や市産業経済部等との連携と組織的な運営普及に努めます。 阿波市内生産食材の活用に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	学校給食における農産物の地産地消を推進する。		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	阿波市内産の新鮮な地場農産物を積極的給食食材として使用する。		
具体施策 (Plan)	平成25年に策定した「阿波市学校給食地産地消推進計画」により立ち上げた阿波市学校給食農産物供給協議会担当者会を毎月1回開催し、2月後の地場農産物の生育状況を確認するとともに、毎月の地場産農産物納入品目について聞き取り、決定し、地産地消率向上をめざす。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	平成30年度の地場産の青果物は、台風の襲来により9月に収穫する予定の青果物に多大な影響を及ぼした。またその後は高温の天候が続き、作付した作物の成長速度が速まり、年明けの2月と3月の給食食材に予定していた野菜の収穫時期が、学校が冬休み期間中である12月・1月へとずれた。そのため、青果物の仕入れ額が上昇したとともに、地産地消率も、天候の影響を受けた前年度の率と同じ、43.2%となった。米については、100%阿波市産を提供した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input checked="" type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	阿波市第1次教育振興計画における地産地消率の目標数値55%(平成31年度)を達成できるよう農産物供給協議会とさらなる協議や専門家の指導をうけ、努める。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も農産物供給協議会や市産業経済部等と連携を密にし、阿波市産の食材調達に併せて、適正な仕入れの確保に努めてください。		

推進施策	1-7 幼・小・中・高等学校の連携強化	No.	24
事業名	連携強化の取組	担当課	学校教育課
事業概要	<p>学校行事、部活動の合同実施をします。 連携強化のための研修会を実施します。 交流学习や乗り入れ授業を実施します。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	子どもの発達や学びを円滑につなぐためには、幼稚園、小学校、中学校における教育が接続し、体系的な取組が組織的に行われることが重要である。		
具体施策 (Plan)	校種間連携を図りながら、小1プロブレムや中1ギャップを発生しないようにする。オープンスクールを開催したり、幼稚園と小学校との交流の機会を増やしたりする。H14年度から市場中学校・阿波中学校が、連携型中高一貫教育校として中高の連携を深めている。		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	各園では、小学校への円滑な継続に向けての取組を工夫して、小学校合同の運動会、避難訓練、交通安全教室などを行った。中学校では、オープンスクールを開催し、小・中の交流を図った。中高一貫教育を推進するため、阿波西高校と市場中・阿波中の中で、教員の相互交流や生徒の学校祭への参加、また部活動での合同練習等を行った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	幼・小・中・高の連携強化のための体制づくりに努め、校種を超えた研修会、研究会への参加を推進する。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も幼・小・中・高の連携強化に努め、校種を超えた交流や研修を推進してください。		

推進施策	1-8 学校施設の整備	No.	25
事業名	施設の長寿命化工事	担当課	教育総務課
事業概要	「阿波市公共施設等総合管理計画」及び「個別施設管理計画」に基づき進めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	公立学校施設		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	建物全体の物理的な不具合を直し、建物の耐久性を高めることに加え、建物の機能や性能を現在の学校が求められている水準まで引き上げる改修等を行う。		
具体施策 (Plan)	老朽化に伴う改修工事		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	吉野中学校校舎大規模改修その他工事 (工事請負費242,546千円)+(監理業務3,920千円)=246,466千円 外壁のクラックや、教室の建具等に経年による劣化が見られるため、校舎の大規模改修を行った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	小中学校の築年数は、40年以上が約4割、50年以上が1割強である。過去に行った耐震・大規模改修工事が完了してから、10年が経つ施設が出てくるので、今後の児童生徒数の推移をみながら、改築等を含めた長寿命化、大規模改修計画を検討していく。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も施設の長寿命化に向け、計画的に学校施設の改修工事に取り組んでください。		

推進施策	1-8 学校施設の整備	No.	26
事業名	施設バリアフリー化	担当課	教育総務課
事業概要	「阿波市公共施設等総合管理計画」及び「個別施設管理計画」に基づき進めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	公立学校施設		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	障がいのある児童生徒等が安全かつ円滑に学校生活を送ることができるように配慮。学校施設のバリアフリー化等の教育的な意義に配慮。		
具体施策 (Plan)	スロープやエレベーター、多目的トイレ等の設置		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	平成30年度はバリアフリー化の事業については実施なし。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	令和元年度において一条小学校の改修工事を実施し、エレベーターを設置予定。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も学校施設のバリアフリー化や屋外トイレの改修など、計画的に取り組んでください。		

推進施策	1-8 学校施設の整備	No.	27
事業名	教育施設の充実	担当課	教育総務課
事業概要	時代に即した教育の実践に必要な整備充実に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	公立学校施設		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	時代に即した教育の実践に必要な整備の充実。		
具体施策 (Plan)	校舎以外の建物等の修繕		
平成30年度 事業実績状況 (Do)	阿波中学校屋内運動場排煙オペレーター改修工事 (改修工事2,646千円+設計業務200千円) 八幡小学校屋内運動場大規模改修工事(設計業務2,592千円) 久勝小学校屋外運動場夜間照明改築その他工事(設計業務1,620千円) 林小学校プール大規模改修工事(設計業務3,326千円)		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	耐震改修工事は既に完了しているが、新たに検討する施設整備計画を基に、改修工事等を行う。また、今後は避難場所に指定されているため、避難場所としての機能が果たせるよう改善する。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も時代に即した教育の実践に必要な整備の充実を進めてください。		